

このメールは当協会会員に登録されている方、当協会職員と名刺交換いただいた方、当協会主催の事業にご参加された方に配信しております。  
今後配信を希望されない方は、お手数ですが[メール配信の停止]より配信停止の手続きをお願い申し上げます。

<目次>

▼最近の動向から▼

第 115 回 「貨物固有識別番号 (UCR) 」

▼大会▼

～切り札は荷主企業・物流企業の「パートナーシップ」～  
「中部物流講演会 2010」

▼講座・セミナー・研究会▼

【01】～簡便法から ABC まで～

「物流コスト管理基礎セミナー」

【02】～やさしく解説～

「国際物流の実務基礎」

【03】～倉庫管理の基礎知識をベースに実践的な改善技術を学ぶ～

「倉庫の管理・レイアウト 改善技術セミナー」

【04】～2009 年度物流コスト調査から～

「JILS テーマ別研究会／日本の物流コスト」 (JILS 会員無料)

※※東京開催は定員により、お申込受付は終了いたしましたので、ご了承ください。

【05】～ロジスティクス・スペシャリストの第一歩～

「第 30 期ロジスティクス基礎講座 (東京開催)」

<<配信停止、変更の手続きは末尾をご参照ください>>

★

■最近の動向から (第 115 回) ■

>> 貨物固有識別番号 (UCR) <<

★

ここでは、JILS 総合研究所の調査研究、標準化活動や各種委員会動向等から、最近のホットな話題を適宜ピックアップして配信致します。

先月の 6 月 22 日 (火) に、高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部の「新たな情報通信技術戦略」 (2010 年 5 月 11 日決定) の工程表が決定されました。

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/dai54/siryou1.pdf>

そこでは、物流関連では「人・モノの移動のグリーン化」と「国際物流における貨物動静共有ネットワークの構築」が掲げられています。前者では走行車両から収集した交通情報の活用するプローブ情報の集約・活用の効果検証による最適経路案内等のグリーン ITS (Intelligent Transport Systems: 高度道路交通システム) サービスの実現となっており、物流分野における新規の内容は特にみられません。

後者は、民間によるサプライチェーン全体の貨物動静可視化の基盤構築開始が 2013 年度となっており、直近では中国・上海とのシステム接続等が掲げられ、2012 年度

には貨物動静共有ネットワーク事業のガイドライン発行や電子タグ・コード等の国際標準の策定となっています。短期的な成果目標の割には関連する標準化の動向と国のビジョンとの関係が整合していないようにも思えます。

国際的に類似の議論は、WCO（世界税関機構）が提案している貨物固有識別番号 UCR（Unique Consignment Reference）Number があります。WCO の案では、最大 35 桁の英数字で構成するとされており、最初の 1 桁の数字で使用する「年」を、続く 2 桁は売主の国を示す英字を、続く 32 桁は企業の識別、企業の付した番号という構成になっています。コードについては GS1（旧 EAN/UCC）が SSCC（Serial Shipping Container Code）の利用を提案し、WCO 案では、ISO15459（輸送単位識別子）の利用等が提案されています（2004 年 6 月 26 日下記 URL 参照）。

<http://www.wcoomd.org/pftoolsucrrecomm.htm>

いずれにしても何か一つのコードを共有すればいいというほどグローバルサプライチェーンは単純ではありませんし、貨物の荷姿、ロット件数・数量、輸送先、輸送機関、陸海空の積替えに応じた複雑な組合せを通じて動静管理を共有できる各種コード間の関係を整理する機会になれば幸いです。ただし見える化は、必要な人、必要な時、必要な場所で必要な情報だけ見ればいいのであって、課題は情報を限定させる方法にあり、何でも見ると人間の脳では処理不能になることを意識しておく必要があると思います。

【問合せ先】 JILS 総研 吉本 [yoshimoto@logistics.or.jp](mailto:yoshimoto@logistics.or.jp)

#### ▼大会▼

★

～切り札は荷主企業・物流企業の「パートナーシップ」～

■ 中部物流講演会 2010 ■ 参加者募集中

★

【日 時】 2010 年 7 月 23 日（金） 13:30～17:00

【会 場】 愛知県トラック会館 5 階ホール（愛知県名古屋市）

【定 員】 150 名

【対 象】 現場力向上、物流改善に関心のある方

【料 金】 5,250 円／主催 3 団体会員

（社）愛知県トラック協会・中部倉庫協会連合会・

（社）日本ロジスティクスシステム協会

【問合せ先】 中部支部 青柳

E-mail: [aoyagi@logistics.or.jp](mailto:aoyagi@logistics.or.jp) TEL: 052-588-3011

※プログラムの詳細等は下記 URL をご確認ください

<http://www.logistics.or.jp/about/chubu/index.html>

#### ▼講座・セミナー・研究会▼

★

～やさしく解説～

■ 「国際物流の実務基礎」 ■

★

国際物流関連、貿易関連業務に携わる、新任の担当者や新入社員を主な対象としたセミナーです。

国際物流関連業務における基礎的な知識を学ぶとともに、今後組むべき課題や必要となるスキルを整理させることができます。

経験豊富な講師により、経験談を含めやさしく解説いたしますので、業界や業種を問わず、また直接国際物流業務に携わっていない方でも、安心して基礎知識を習得することができます。

【会 期】 2010 年 7 月 21 日（水） 10:00～16:30

【会 場】ウインクあいち(名古屋市中村区)

【参加料】JILS 会員 36,750 円(税込) / JILS 会員外 52,500 円(税込)

【講 師】河村 輝夫 氏 東京海洋大学 非常勤講師

【対 象】・国際物流、貿易関連部門の新入社員、新任担当者の方  
・上記部門以外で国際物流の基礎知識を身につけたい方

プログラムの詳細は下記ホームページをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/about/chubu/index.html>

★-----  
~倉庫管理の基礎知識をベースに実践的な改善技術を学ぶ~

■「倉庫の管理・レイアウト 改善技術セミナー」■

★-----  
倉庫管理における基礎的な管理技術から、合理化、効率化、自動化、省力化を図るためのノウハウ、さらには倉庫の設備やレイアウトに対する人間工学的アプローチによる解説を通し、倉庫管理の基礎知識や実践力を体得し業務に役立てることを目的として

います。  
また、参加された方への特典として、社内教育用テキストや倉庫業務改善用チェックリストなどを作成する際に活用いただくため、講義に使用した各種資料をCD-ROMにて配布いたします。

【会 期】2010年8月4日(水)~5日(木) 10:00~17:00 (2日間)

【会 場】ウインクあいち(名古屋市中村区)

【参加料】JILS 会員 63,000 円(税込) / JILS 会員外 84,000 円(税込)

【講 師】武田 正治 氏 (株)武田ロジスティクス研究所 代表取締役

【対 象】・物流現場リーダー、およびリーダー候補、庫内業務改善担当者、物流センター長など  
・上記以外で倉庫現場改善の基礎知識を身につけたい方

プログラムの詳細は下記ホームページをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/about/chubu/index.html>

★-----  
~2009年度物流コスト調査から~

■「JILS テーマ別研究会/日本の物流コスト」(JILS 会員無料) ■

★-----  
JILS では顧客サービス活動の一環として公開制の研究会を開催しております。  
今回は、昨年度の JILS 活動成果の中から、「2009年度物流コスト調査結果」の概要についてご紹介いたします。

※東京開催は定員により、お申込受付は終了いたしましたので、ご了承ください。

【名古屋開催】

日時：2010年7月8日(木) 15:00~17:00

会場：ウインクあいち(名古屋市中村区)

【大阪開催】

日時：2010年7月9日(金) 15:00~17:00

会場：大阪コロナホテル(大阪市東淀川区)

【福岡開催】

日時：2010年7月21日(水) 15:00~17:00

会場：ホテルセントラザ博多(福岡市博多区)

■プログラム詳細とお申し込みは下記 URL を参照ください。

[http://www.logistics.or.jp/member/open/pdf/10open\\_cost.pdf](http://www.logistics.or.jp/member/open/pdf/10open_cost.pdf)

★-----

～ロジスティクス・スペシャリストの第一歩～

■「第30期ロジスティクス基礎講座（東京開催／10月5日（火）開講）」■

★

本講座は、ロジスティクスの基本から物流現場のオペレーションまでをわかりやすく解説、ロジスティクス・物流分野における新入社員・新任担当者、営業・流通・生産分野など、ロジスティクスの基礎を体系的に学びたい方々を対象とした講座となっております。

ロジスティクス・スペシャリストへの第一歩として、ぜひ、本講座をご活用ください。

【会 期】 2010年10月5日(火)～6日(水)、11月16日(火)～17日(水) 4日間

【会 場】 タイム24ビル HALL1（東京都江東区青海2-4-32）

【参加料】 84,000円／1名（JILS会員） 99,750円／1名（JILS非会員）

【定 員】 80名（定員越えの場合、締め切らせていただくことがあります）

■詳細は下記 URL 先のパンフレット(PDF)をご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#lpsc>

【問合先】 人材教育部

TEL : 03-5484-4021

E-mail: [education@logistics.or.jp](mailto:education@logistics.or.jp)

■=====

発行：社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0014 東京都港区芝 2-28-8 芝 2 丁目ビル 3F

TEL 03-5484-4021 FAX03-5484-4031

<http://www.logistics.or.jp/>

-----